

刊夕日一月二



定額一圓五錢... 發行所 常磐宮日新聞社

昭和九年中の運勢吉凶

五聖閣主 熊崎健翁

二月は丙寅の月で、この四日から翌月の六日までがこの月運に支配されます。

即ち黄道三百十五度から三百四十五度に至る点で、二十四節では立春から雨水を経て啓蟄に至る間でありまして、寒威の厳しい折柄です。

尙、運命學上では節分を以て一年の極りと致します。故、節分前に生れた人は前の年運に據らるゝわけであり、例へば、二月二日前に生れた三十二才の方は三十三才の部を御覧になるといふやうに...

きのえ年生の人（十一、廿一、卅一、四十一、五十一） 前月はあまり面白い月ではありませんでしたが、本月は運氣盛大に趣く吉祥さで職務家業の安定を得、萬事好都合に運ぶ時ですが、裏面に獨斷自我に流れ易い傾きがありますから、策謀に流れず、何事も平和を旨として進まなければ好結果を得ません。又女子の婚姻男子の家督相續に用ひて特に良月であります。而しそう

した正しい婚姻は吉であります。不正の色情は慎まねばなりません。

みづのと年生の人（十二、廿二、卅二、四十二、五十二） 今月は前月にも増した良の運氣で、名譽、信用、福祿、繁榮の暗示に富んだ吉月で、正しい事に對してなら進んで可ならざるはな

く、失職してある人なら就職出来るか、官吏ならば月給が昇るとか兎角嬉しい事の多い時ですが、あまり有頂天になりますと、病難

【朝】 味噌汁、豆腐、小付、牛肉の佃煮 【書】 きんぴら牛蒡 【晚】 けんちん汁 色難、災厄等に見舞れます。故、「勝つて兜の緒を締めよ」式に夫婦相扶け、子女の健康に注意し、恵まれた幸運を巧みにキャッチする事が肝腎であります。 みづのえ年生の人（十三、廿三、卅三、四十三、五十三） 一月はあまり蒸ばしい月で御座いませんでしたが、

今月は暗雲一過光明に満ちた吉運であります。一家は繁榮し、交渉相談事等は圓滿に調ひ、企鵝悉く圖に當りますが、あまり大慾を起すと反つて失敗を醸したり致します。故、心を締めて眞面目に進むことが肝要です。 かのと年生の人（十四、廿四、卅四、四十四、五十四） 年運も良しい上に月運も素晴らしい上々吉の運氣で御座います。名譽は昇り權威は増し、榮名と敬仰とを受けると云つた頼もしい氣運であります。權に走り過ぎて争論を起したり情に偏して不和を醸し易い反面があります。其点御注意願ひます。そうした事さへ氣を付れば金錢財寶に必ず恵まれると云つた月です



心の太陽

成田 裕子

義の太陽はさし出でぬわが魂の地平より おのが力のきわみより しづかに強くさし出でぬ ひかり仰げばいまさら人の傳へしきたりと おのが造りし習慣とに 閉ぢこもりたる愚かさよ

平看護婦會 會長 清野キヨ 電話三〇七番 尚ほ御希望に依り 輕るい御病人の附添ひや 妊婦産婦の御家庭に 婆や又は見習婦を 經濟的に 御世話致しますと、どうぞ御用命下さい。

共榮漆器店 初賣の景品御準備 本年は漆器の他に小雜貨類も取揃へ御便宜を計り 極力奉仕勉強致します。故是非本年も御愛顧御引立を御願ひ致します。 平町三丁目北裏通り 共榮漆器店 進物贈答品 恩賜賞與品 記念表彰品 各國産漆器 必す格好な品がありますから御照會下さいませ。 外交員 至急募集 小役員

木村病院 平町新川町十九 電話一六四番 婦人科 院長 木村寅次郎 外科 醫學博士 内木宗八 藥局 藥劑師 立番彌一 入院隨意 病室完備

石城福内會 歳男納金五圓 歳男には御祝儀、御神酒、御祝盃、葉餅麻裏金扇を差上ります。 歳男の服装袴又は本會に於いて用意致してあります。但し金足袋は御持参願ひます。 最近産地かき具豊漁に付下店直接産地より買込かき料理を大値下げして舊暮の御務を致します。もし御口に合ない時は決して御遠慮なく御返し下さいませ。 ともよいのですから直ぐ取りに参ります。 かけ料理大安値 かきなべ 御一人前 二十五錢 酢の物 十五錢 フライ 二十錢 百 二十五錢 平警察署通り 魚清食堂部 電話六三三番

節分豆まき舉行 一、會費金貳拾錢 御加入の御方への御神札並に御神酒福豆を差上ります。但し福十人一組に對し金体大黒天壹ケづつ呈上の事豆へ御申込を願ひます。 一、歳男御希望の御方は各町世話人又は紺屋町事務所へ御申込を願ひます。

二月三日（舊一月廿日） 縣社子歛倉神社々頭に於て追儺祭舉行 午後一時より修祓家内安全の御祈禱（花火合圖） 午後二時より豆まき執行（花火合圖） 當日小粒金豆御拾得の御方は魔除の金豆として最も幸福な人でありますから奮て御参加を御願ひ致します。 大粒金豆御拾の方へは各商店より寄贈の景品大福袋を呈上致します。

# 縣下中等學校の

## 野球大會は平に

### 本年度各種競技の

#### 開催日が決定した

縣下中等學校本年度体育大會は来る七月二十三日より開始と決定したが各種目の開催日は左の如く永らく當地方のフアンの待望して居た野球大會は高月臺上に華々しく展開される事になつた

△野球部 七月二十三日より三日間(磐城中等學校)  
△庭球部 七月二十三日  
(田村中等學校)  
△柔剣道部 八月一日(福島中等學校)  
△競技及器械体操 八月一日(白河中等學校)

# 農業經驗の

## 條件付きで

### 定員に達せぬ

#### 横須賀海軍工廠の職工

既報青沼平町長の推薦方を依頼し來つた横須賀海軍工廠の職工希望者は毎日一名平均に町役場への照會があるが農業の經驗ある者と云ふ條件付きなので平町の該當者は現在の處二名に過ぎず町長の推薦定員の四名には未だ達して居ないと

# 義務教育

## 負擔金 交附

昭和八年度義務教育費特別市町村交付金は此程本郡に對し五萬三千六百八十七圓を交附されたが各町村別は左の如くである

平三、四九二 湯本四、  
野七七、一 四倉一、九八

# 漁業調査

## 農林省技師

既報郡下各漁港漁業者調査並に港灣工事視察の爲農林省より橋技師が明日來郡土木課長と共に來郡三、四の兩日に亘つて實査する

# 馬鈴薯の

## 増收試作

石城郡神谷村の縣農試石城分場では昨八年中の同場試驗成績に就いて詳細な業報年報を編輯中であるが主として果樹と蔬菜の方面で目下試驗中の新しいものとして馬鈴薯(程ヶ谷)及び里芋(六月芋)の増收方法で同種の馬鈴薯は多收系のもの如何なる程度まで増收出来るか三年繼續の試みで努力されてゐる試験成績の發表は二月半頃になる模様である

# 女高師へ合格

村警女昨年度卒業生丹野郁さんは東京高等女子師範學校家事科入學試験に見事合格した旨本日宛て宛通信が

あつた

高久郵便開始 高久村に此程設置された高久三等郵便局は本日より郵便事務の取扱を開始した

三區校長會議 石城郡第三區小學校長會は来る五日午前十時より平第一小學校に於て開き今年度の事業に就いて種々協議を行ひ終つて新年會を催すと

警中三年操行 警中では本日放課後會議室に於いて第三學年の操行査定會を開いた

白銀壯丁入營 平町北白銀町佐藤弘君は千葉鐵道第一聯隊に入營する爲め明日午前九時一分平驛發上り列車にて出發する

常設館たより

△平館 日活現代劇日活オンパレード『ぼん、笑む日活』日活時代劇 大河内傳次郎 伏見直江 マキノ智子主演 『煩悶秘書大會』六、七兩日ウテナ化粧本部宣傳映畫會千代田館專屬レビュー開演

△世界館 上海事變實寫 新興時代劇 立花龍太郎主演 『遊俠三下氣質』松竹現代劇 若水絹子 三井季雄主演 『與太者と藝者』松竹時代劇 林長治郎 飯塚敏子主演 『菊五郎格子』

平町人事

△正月町三 今野四平氏長

女築子

# 平百面鏡

大意氣込で

## 力キ勉強

平署通り魚清食堂部では二三日來かき料理を賣出したが産地より直接買込んだだけに値が安く然も御口に合はない時は返品求めに應ずると云ふ意氣込み

# 擴張移轉

一丁目藤寅では此程店鋪擴張の爲め東隣に移轉したが今後は一層お華客本位に日頃の御厚志に酬ゆる覺悟で勉強振りを發揮すると

# 景品に

適當な品々

三丁目北裏通り丸共漆器店では舊正月二日の初賣出し景品に適當な漆器類を豊富に取揃へ各商店の相價に應じてゐるが本年は漆器の他に小雜貨類も用意し選擇に委して居ると

# 今流行のレコード

- 東京音頭
  - 昭和音頭
  - 福島音頭
  - 萬歳音頭
  - スキー行進曲
  - 希望の首途
  - 春のエレチー
  - 急げ幌馬車
- 其 他 各 種 新 譜
- 何卒御用命は 電話 一五九番

# 金光堂時計店

平町五丁目

# 高久病院

院長 醫學士 高久 忠  
副院長 新潟醫學士 赤羽 清  
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄  
平町田町 電話五二三番

内科小兒科 外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科

# 石炭 コークス 炭

平驛前

# 阿部石炭商店

電話三七番

美味で!

評判の...

イワキ

サロン

電 352

# 副業 収入 五千圓

## 僅か一ヶ月に

### 江名永崎部落の農家へ

江名町大字仲ノ作字永崎部落の農家では農家經濟向上の爲め去月十一日頃よりの農閑期を利用して全部落民が副業として鰯粕の製造鰯干の製造を行ふ傍ら人手の餘る家は、いづれも仲ノ作修築工事場に出働する等全部落民の収入は一ヶ月五千餘圓に及んで居ると

## 磐城丸歸る

### 來る十日頃

小名濱水産試験場の指導船磐城丸は銚子沖千五百哩の沖合で鰯約四千圓を漁獲したので十日頃小名濱に歸港するが同船の八年度漁獲高は三萬五千圓に達して居ると

## 建國運動

### 平町の団体

#### 總動員して

##### 建國祭當日の催し

##### 來る二日に下相談

平町では來る紀元節當日の建國祭に當り各學校在郷軍人會男女青年團、青年訓練所、婦人會等各種公共團體を總動員して建國精神の高調に努むる計畫にて來る三日各學校團體等の代表者を役場會議室に招き種々協議すると

## 夜間修養

### 高久青年が

高久青年訓練所では來る五日午後七時より同村小學校内で夜間修養會を開き意見の發表を行ふ

## ブラジル事情

海外協會共同主催のブラジ

に及んで居ると

## 校外取締協議

既報都合に依り延期されてゐた平町各公立學校生徒校外取締協議會は明日午後二時より平商會議室に於て開くと

## 型破りの學藝會

### 御降誕奉祝を兼ね大々的に

平第一小學校では全校兒童の學藝會及び展覽會を來る二十七日同校講堂に於て開く事に決定したが今年には皇太子殿下御降誕を奉祝する意味で前例の型を破り大々的に行ふべく目下各係訓練は兒童の指導に大童である

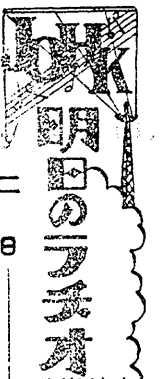
## 高力電氣に觸れて

### 電工が黒焦げ

川部村生れ電工大友三郎(三)は去る卅日午前九時勿來町大日本炭礦第五坑内空氣壓搾室で作業中三千三百ボルトの電氣に感電して即死した

## 裁判所だより

△平町字搔樋小路三一自動車運轉助手村上益利(九)が假名は去月十二日無免許で小川村縣道内に於て五人乗フオードを運轉し自動車運轉手取締令違反として科料五圓  
△内郷村大字綴字堀坂一二五古物商志賀信藏(五)は昨



### 明日のラジオ

今夜は南西の風 曇明日は北西の風 晴後曇

### 今晚の部

後六、〇〇 子供の時間  
ラヂオスケッチ「お人形様おめでたう」仙臺幼稚園  
後六、二五 英語講座(二)の(一) 兼弘正雄  
後七、三〇 獨唱と管絃樂  
新交響樂團練習所中繼

### 明日の部

前七、〇〇 基礎英語講座  
獨唱 柴田秀子 日本放送交響樂團  
後八、三〇 常磐津  
後九、〇〇 世話物語「名工悲話」佛立花實  
後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告

(二二) 岡倉由三郎  
前九、一〇 料理献立一  
兩卷「村井多嘉子發表  
前一〇、三〇 家庭メモ  
前一一、三五 家庭講座  
「家庭食への注意」小田  
靜枝  
後一〇、〇五 管絃樂 大阪  
ラヂオオーケストラ 指  
揮 福喜多鎮雄  
後二、〇〇 婦人講座「厄  
拂の話」安藤直方  
後五、〇〇 東北民俗行事  
講座  
後五、三五 受驗講座「和  
文英譯」岡田實麿

後六、〇〇 (子供の時間)  
獨唱 永岡志津子 伴奏東  
京サロネーケストラ  
國境警備慰安の夕(京城  
より中繼)  
後七、三〇 講演「國境守  
備の現狀」朝鮮軍參謀  
長陸軍少將 大串敬吉  
後八、一〇 俚諺「國境警  
備の唄」唄 小雲 三味線  
粹也  
後八、三〇 琵琶「本能寺」  
佐藤錦峰  
後九、〇〇 浪花節「大谷  
刑部」筑波雲

## 玉川村長に

### 野崎縣議當選

平區裁判所に於て關口判事係り三堀檢事立會の下に開延され事實問題の上檢事より懲役六ヶ月賍物故買罪に對しては罰金三十圓古物商取締令違反に對しては罰金

玉川村では本一日午前九時より村長推薦の村會を開いた結果満場一致で同村出身の縁故に依り縣議野崎滿藏氏に決定

## 平職業紹介所報告

回人を求める方  
△給仕 十五才 尋卒 日  
給三十錢  
△児守 十三迄尋卒 月三  
四圓  
△粕べ夫 三十迄 月十圓  
△電工見習 二十迄 高卒  
給料面談  
回職を求める方  
△土工夫 四十一才 高卒

## 一冊の代金で

御希望通りな  
五冊の雑誌が  
自由に讀める  
川崎文庫  
電六三〇番  
(申込次第規則書進呈)

## 藤沼醫院

科病柳花 科兒小 科内  
院醫沼藤  
需應院入  
町屋紺町平  
番七〇五話電

## 長唄

花柳流  
舞踊  
御稽古  
おすゝめ  
致します  
花柳流舞踊  
研究所  
花柳徳三郎  
杵屋十茂代

# 銘劍秘刃録

【禁無斷轉載上演映畫】

寶井馬琴 演  
山本英春 畫

第四百七十四回 徳川家に崇る村正

縁談に故障あり

鎌「あの位の花魁なら旦那の氣に入るせ……若旦那々々々」

新「何だい」

鎌「どうです今向ふへ行く花魁は」

新「ウーン」

鎌「喰つちやいけません、いくらあなたが固いといつてもあんなのを見ちやたまりません、あの位の花魁が自分の言ふことを聞くので、昔は花魁がお大名のお相手に出たものでございませぬ、して見れば一晩位お遊びなすつても仔細ございませぬ、玉屋山三郎の白玉といふ花魁で、今吉原で五本の指に折りますので、お氣に入りましたか」

新「氣に入つた」

鎌「お氣に入りましたか、あなたがお氣に入つたといふなら茶屋といつても小さい茶屋ではいけませんから七軒の山口巴へ参りましてそれから口を掛けて、村正や藝妓を大勢呼んで御覽じろ」

新「何に」

鎌「藝妓や村正を呼ぶので



新「藝妓や村正をどうする」  
鎌「向ふの茶屋で騒いで居りませう、藝妓を呼んで」  
新「それでは白玉といふ傾城を私に買はせるのか」  
鎌「へエ……」

新「何だ、貴様供をして来たのだ、人若くして血氣未だ定まらず、是を戒しむること色にあり」  
鎌「そんなことを仲ノ町の住來で言ふ人がありますか」  
新「私が買ふと言つても飽きた、大方江戸で使ひ過ぎ

迄意見をするのがお前方の役ではないか、それを却つて私にすゝめるといふ事は甚だ怪しからんことだ」  
鎌「あなたが氣に入つたと仰つしやいましたから」  
新「見るは放蕩といふ位、大層美しい女だ、綺麗だと思ふから氣に入つたといつた、別段私は彼を呼んで愉快をしようと思ふ様な新藏と思ふか、怪しからん男だ歸國をすとお父さんに話をして、二人共放蕩するからそう思ひなさい」  
鎌「オヤ、反對だ」  
新「サア歸らう」  
と二人を置いてドン／＼

て戻つたらと思つた所が右の有様でございませぬ、そうなるで見ると計略畫餅、鎌七も清六も匙を投げた鎌「どうも御新造いけません、世の中に固いと云つて若旦那の様なのは出逢つたことがない、宿屋に居る中酒の一杯も呑みませぬ、そのお叱りになること實に驚きました、マゴ／＼すると私は放蕩されませぬ」  
おそのも困つた事が出来た、どうかしてとその後新藏に目を付けて居ります、相變らず親孝行、殊に繼母には一層大切に居ります、おそのは愈々胸をいためて、一日も早く放蕩して丁ひ、自分が腹をいためた金次郎に家督を継がせたいと思つても是れと云つて欠点がございませぬ、ざんげんをしたところで仲々新兵衛は世間の評がたしかでございませぬ、信濃屋の長男はおとなしい、親孝行をするといふ事が耳に入つて居るから、おそのの言ふことは用ひられずに居りました、すると新兵衛が或日宿内に居ります竹の内東庵といふ醫者の所へ参つて何がうれしのか喜んで歸つて参りました

新「新藏や此方へお出で、おそのやお前も茲へ」  
おその「何でございませぬ家中の人を呼んで」  
新「いや呼ばなくてはならぬ親類の方は後にして、今日竹内先生の處へ行つた處が幸の縁談、在の富田村の名主八右衛門殿の二女で

評判の天人娘おさくといふのを伴新藏の嫁に世話しやうと東庵先生が云つて下さる、私の知らんではなし、名主の八右衛門殿は懇意の仲だし、燈台下暗し、そういふ良縁のあるのを今迄知らず居た、私は承知をして来たが新藏はどうだ、別故障はあるまいな、年頃もよし丁度良い縁談だと思ふ、教育は届いて居るし、さりようは今云ふ通り天人娘、お前さへ承知すれば一日も早く結婚の式をあげる様な事にするがどういふものか」  
新「恐れ入りましたございませぬ、私はもとより御両親に従ひます身、御両親さへ宜しければ私は宜いので、取り極めて下りませぬ」  
新「おそのはどうかだ、何も苦情を云ふ處はあるまい」といふとおそのは  
「妾は苦情がございませぬ」とキツバリ言つた。

御用命は總て  
常磐日刷印株式會社  
電話六三〇番

東京工場 聯盟の自轉車  
指定販賣所 フタバ商會 平新川町・橋際

専門  
産科 婦人科 花柳病科  
井坂醫院  
入院隨意  
電話五五九番

米國製劑皮膚病良藥  
レメドール  
ヒビ、シモヤケ、ハタケヤケド、キリキズ、タムシ

子宮病、根切藥、下腹や腰の痛みをなほす事妙なり  
丹波博士創製セキドメ  
たんばあめ  
うまくてセキがヨクトマル

靈藥ムテキ  
エビハレ、ヤケド、キリキズ、淋病、梅毒、乳ハレ、すべて化膿したものを切らずに癒る

阿康藥舖  
平町古銀治町一〇  
縣社ノ下 電話四四番

日本に唯一つ  
魂の這入つた  
東京工場